

酒と泪と男と女 「河島英五」

作詞、作曲、河島英五

C Dm Em

忘れてしまいたいことや

F Em Dm G7

どうしようもない 寂しさに

F G7 C Am

包まれたときに 男は

F G7 C

酒を飲むのでしょ

F Em

飲んで飲んで 飲まれて飲んで

F Em Dm G7

飲んで飲みつぶれて 眠るまで 飲んで

C Dm Em F G7 C

やがて男は 静かに眠るのでしょ

C Dm Em

忘れてしまいたいことや

F Em Dm G7

どうしようもない 悲しさに

F G7 C Am

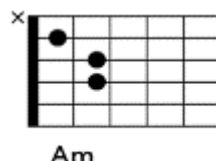
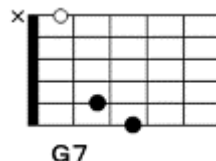
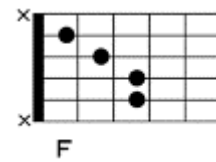
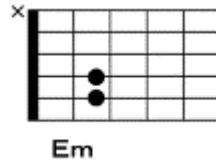
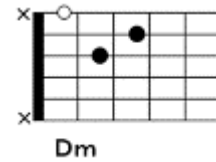
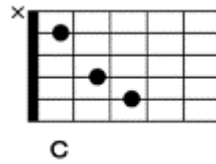
包まれたときに 女は

F G7 C

泪(なみだ)みせるのでしょ

F Em

泣いて泣いて ひとり泣いて



F Em Dm G7

泣いて泣きつかれて 眠るまで 泣いて

C Dm Em F G7 C

やがて女は 静かに眠るのでしょ

F Em

またひとつ女の方が 偉く思えてきた

F Em Dm G7

またひとつ男のずるさが 見えてきた

C Dm Em F Em Dm G7

俺 は男 泣きとおすなんて出来ないよ

F G7 C Am F G7 C

今夜も 酒をあおって 眠ってしまうのさ

C Dm Em F G7 C

俺 は男 泪はみせられないもの

F Em

飲んで飲んで 飲まれて飲んで

F Em Dm G7

飲んで飲みつぶれて 眠るまで 飲んで

C Dm Em F G7 C

やがて男は 静かに眠るのでしょ